

新創薬モダリティの分析最前線 ～オリゴ核酸・アデノ随伴ウイルス～

2022年12月14日(水) 13:30～15:50

近年注目されている核酸医薬品やウイルスベクターを用いた遺伝子治療薬において、開発・品質管理に HPLC は欠かせないものとなっています。

本セミナーでは、2名の講師をお招きし、オリゴ核酸、アデノ随伴ウイルス（AAV）における LC-MS での解析事例や品質管理に関してご講演いただきます。また、当社からは、新創薬モダリティに対する取り組みについてご紹介します。

13:30～13:35	ご挨拶
13:35～14:25	<招待講演> LC/MS による核酸医薬品分析における サンプル吸着回避の重要性について 講師：孫 雨晨 先生（国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部） 近年、核酸医薬品の不純物解析や薬物動態解析における LC/MS の重要性が向上している。一方で、LC/MS 装置の金属部位への核酸医薬品の吸着による感度低下やキャリーオーバーの発生が問題となっている。本セミナーでは、質量分析における核酸の金属吸着に関する既存文献の紹介に加え、メタルフリーカラムを利用した核酸医薬品の高感度定量法の構築・バリデーション事例について紹介する。
14:25～15:15	<招待講演> アデノ随伴ウイルス (AAV) ベクターの分析・品質管理 講師：内山 進 先生（大阪大学大学院 工学研究科 生物工学専攻） アデノ随伴ウイルス（AAV）は遺伝子治療用ベクターとして研究開発が活発化しており、その分析・品質管理技術の構築が進められている。例えば、AAV のカプシドを構成するタンパク質についてはキャピラリー電気泳動や LC-MS によって解析が行われている。その他、品質管理に重要となる項目（完全粒子と空粒子の定量など）についても研究成果を交えて紹介する。
15:15～15:35	新創薬モダリティに対する当社の取り組み
15:35～15:50	総合質疑応答、ご挨拶

参加費：無料（事前登録制）

開催方法：オンライン（Zoom）

申込方法：下記 URL または QR コードからお申し込みください。

https://ymc-co-jp.zoom.us/webinar/register/6016651075670/WN_hXcLaNSCTNqLmaGm337hqw



YMC 株式会社ワイエムシイ

お問い合わせ先：営業本部

京都／〒600-8106 京都市下京区五条通烏丸西入醍醐町284 YMC烏丸五条ビル4F
TEL. (075) 342-4503 FAX. (075) 342-4530

東京／〒108-0014 東京都港区芝5丁目13番11号 ザイマックス三田ビル1F
TEL. (03) 5439-9790 FAX. (03) 5439-9791

URL <https://www.ymc.co.jp>

販売店